

## 注 記

### (貸借対照表関係)

1. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。
2. 子会社に対する短期金銭債権 396,589千円  
子会社に対する短期金銭債務 37,622千円
3. 有形固定資産の減価償却累計額 7,950,203千円
4. 担保に供している資産 定期預金 263,500千円  
建物 1,543,645千円  
機械装置 330,798千円  
工具器具備品 416千円  
土地 2,815,991千円  
投資有価証券 563,084千円
5. 貸借対照表に計上した固定資産のほか、リース契約により使用している電子計算機一式及びコンクリート製品製造設備(パッチャープラント1基他)、その他があります。
6. 繰延税金資産から控除した金額 1,167,652千円
7. 受取手形割引高 2,301,530千円
8. 保証債務 135,764千円
9. 経営指導念書差入 1,457,314千円
10. 商法施行規則第124条第3号に規定する資産に時価を付したことにより増加した純資産額は、13,696千円であります。

### (損益計算書関係)

1. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。
2. 子会社との取引高 売上高 363,667千円  
仕入高(営業費用含む) 134,445千円  
営業取引以外の取引高 9,491千円
3. 1株当たりの当期純損失 41円56銭

(退職給付関係)

1. 退職給付制度の概要

退職金規程に基づく退職一時金制度のほか、適格退職年金制度に加入しております。

2. 退職給付債務に関する事項

退職給付債務	738,744千円
年金資産残高	144,427千円
未積立退職給付債務	<u>594,316千円</u>
会計基準変更時差異の未処理額	- 千円
未認識数理計算上の差異	111,616千円
退職給付引当金	<u><u>482,699千円</u></u>

3. 退職給付費用に関する事項

勤務費用	52,341千円
利息費用	21,035千円
期待運用収益	4,256千円
会計基準変更時差異の費用処理額	- 千円
数理計算上の差異の費用処理額	<u>15,274千円</u>
退職給付費用	<u><u>84,393千円</u></u>

4. 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付見込額の期間配分方法	勤続期間定額基準
割引率	2.5%
期待運用収益率	2.0%
数理計算上の差異の処理年数	10年
会計基準変更時差異の処理年数	1年